

ひあき

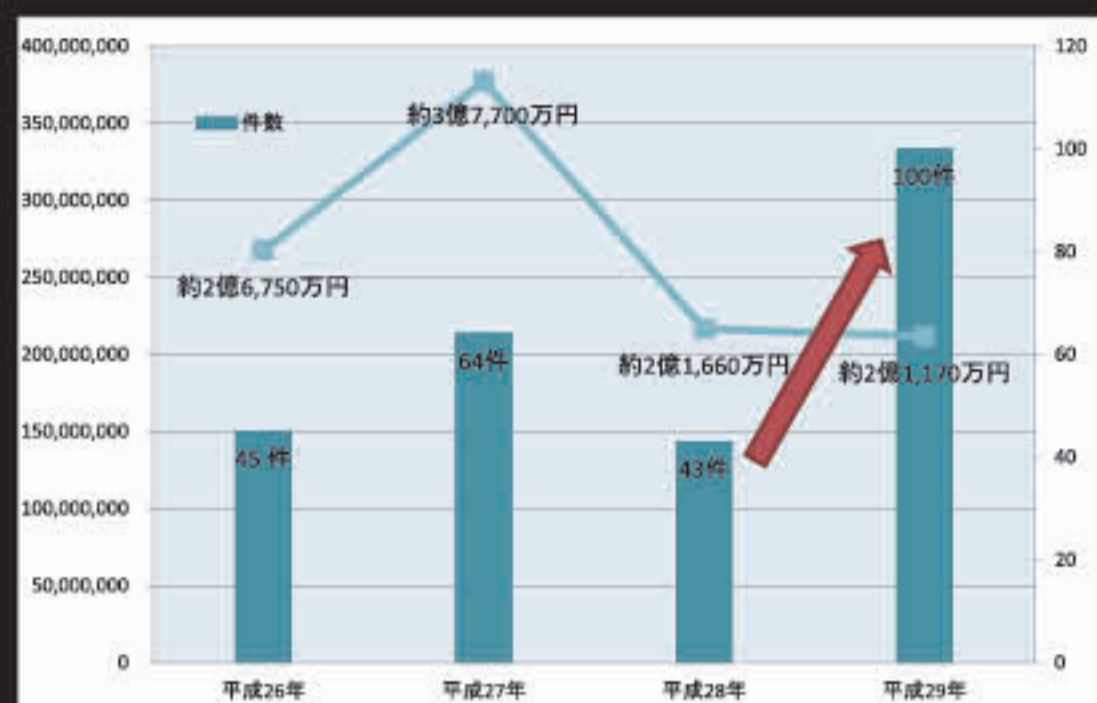


Vol. **161**
2018.9



特集
feature articles

悪意に負けないために



▲うそ電話詐欺被害状況 (鹿児島県)

うそ電話詐欺 (特殊詐欺)

- 振り込み詐欺
 - オレオレ詐欺
 - 架空請求詐欺
 - 融資保証金詐欺
 - 還付金等詐欺
- 振り込み詐欺以外の特殊詐欺
 - 金融商品等取引名目の特殊詐欺
 - ギャンブル必勝法情報提供名目の特殊詐欺
 - 異性とのお付き合い名目の特殊詐欺
 - その他の特殊詐欺

「オレオレ詐欺や「還付金詐欺」、「架空請求」。近ごろ、こういった言葉が新聞やニュースをにぎわしています。さまざまな手口で人をだまし金品を奪う。手口も年々巧妙になり、特に高齢者が狙われやすく、被害の報告は後を絶ちません。

鹿児島県内においても「うそ電話詐欺」の被害が報告されています。「うそ電話詐欺」とは、電話などでさまざまな方法により現金などをだまし取る詐欺のことで、オレオレ詐欺や還付金詐欺などの「振り込み詐欺」や「振り込

め詐欺以外の特殊詐欺」の総称です。正式には「特殊詐欺」と呼びますが、鹿児島県では、県民に分かりやすく広報するために「うそ電話詐欺」の名称を用いています。

平成29年に認知された「うそ電話詐欺」の件数は100件。前年の平成28年の認知件数43件を倍以上上回っています。被害金額は2億円以上。平成30年においても6月末時点で既に35件、約1億1740万円の被害が報告されています。

年代別の認知件数をみると65歳以上

の割合が高く、平成29年は42%、平成28年は51%となっています。さらに被害金額となると、平成29年は全体の67%の約1億4130万円、平成28年は81%を占める約1億7490万円となっています。

このように、高齢者が狙われやすく、被害に遭いやすい傾向にあるといえます。しかし、注意すべきなのは高齢者だけではありません。比較的若い世代を狙った詐欺も横行しています。「スマートフォンで未納料金を請求された」「未納料金に関する民事訴訟のはがきが届いた」。これらは「架空請求詐欺」と呼ばれ、身に覚えのない請求を受け支払った10代、20代の被害者も出ています。自宅のパソコンに「ウイルスに感染しました」とメッセージが出て、表示された連絡先に電話するとウイルス対策ソフトを購入するよう指示されるケース。詐欺の手口は時代に合わせ巧妙になってきています。

年々進化している詐欺の手口。これらの詐欺を対岸の火事と思っただけではありません。今でもその電話が鳴るかもしれないのです。だまされたいために、日ごろからの心構え、しっかりと知識をもって、この「悪意」に立ち向かきましょう。



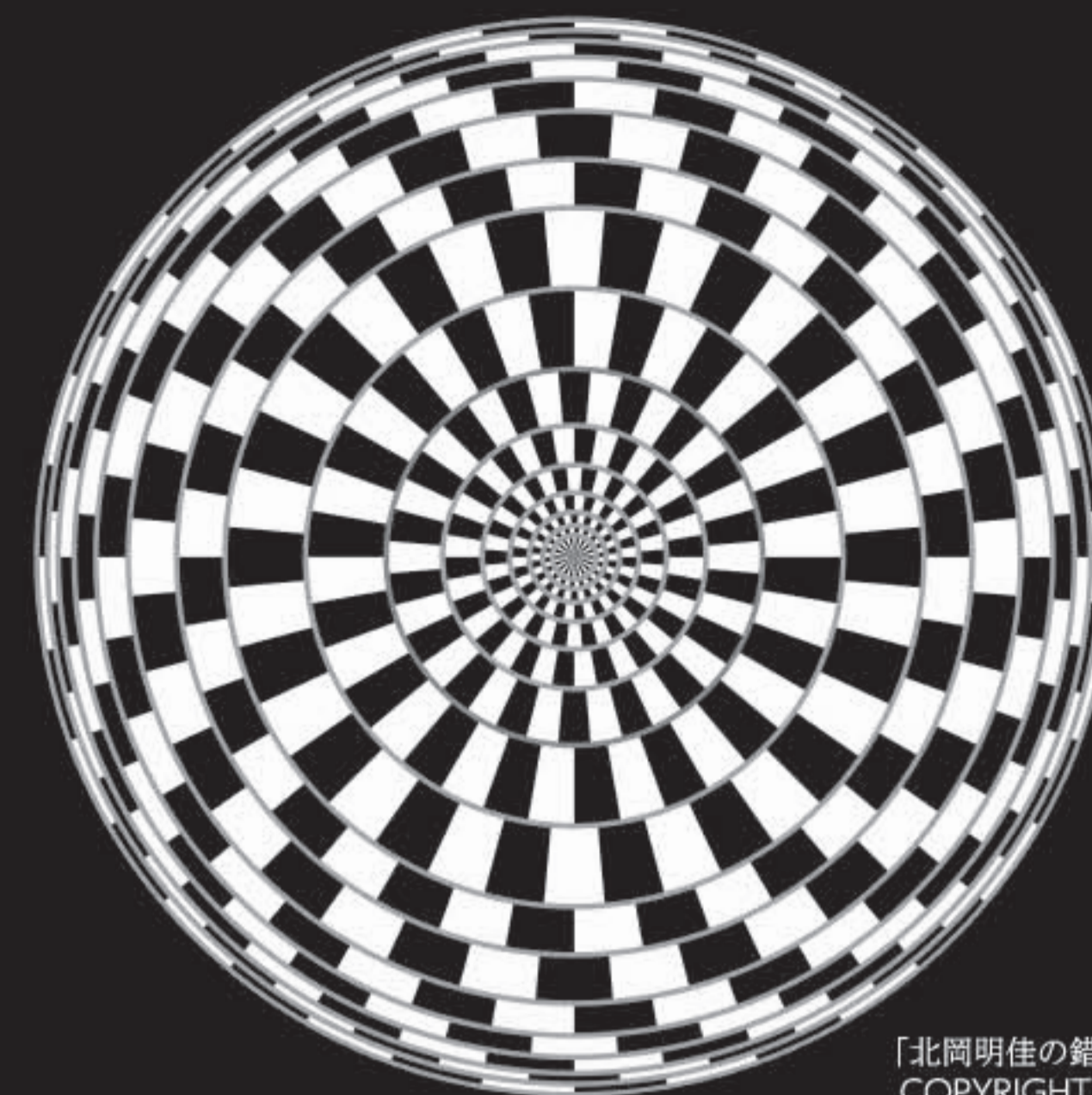
日置警察署生活安全刑事課生活安全係 課長代理 福永文明 警部補

「うそ電話詐欺」は、以前は高額な被害がありましたが、現在は被害額が少ない代わりに件数が増えてきているのが特徴です。手口もどんどん巧妙化してきています。

被害を防ぐ方法としては、家族の方と定期的に連絡を取ることも大事です。日ごろから電話で話すことで、「オレオレ詐欺」の電話がかかって来ても声の違いに気づくことができます。離れて暮らす家族の方もひんぱんに電話をかけてみてください。

日置署としても若手警察官で劇団を結成し、実際の詐欺の様子を寸劇にして披露するなど啓発活動に力を入れています。詐欺は待っているだけでは絶対に防ぐことはできません。なるべく自分たちが外向いて話しができればと考えています。

日置市は防犯意識の高い地域。今年は市民の方が詐欺を未然に防ぐケースがありました。かといって気を緩めるといつ被害が起こるか分かりません。警察としても緊張感を持って防犯に臨みたいと思います。

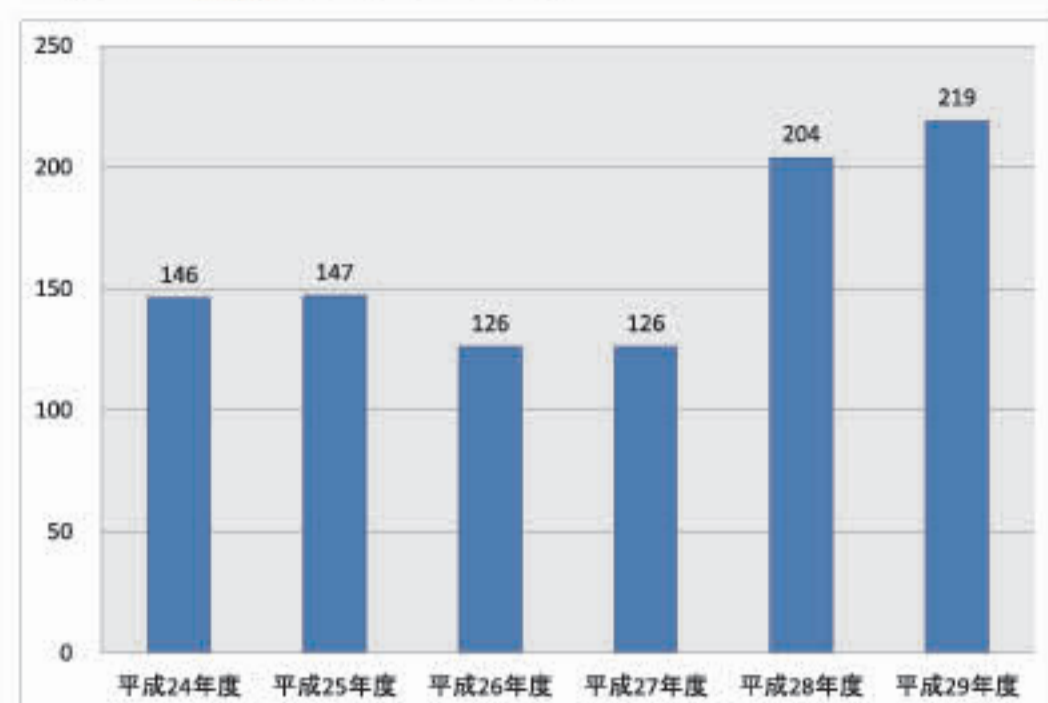


「北岡明佳の錯視のページ」より
COPYRIGHT Akiyoshi Kitaoka 1998

上の図を眺めてみてください。円の中心に向かって渦が描かれているように見えませんか？でも、指でなぞって確かめてみてください。これは渦ではなく、中心が同じで半径が違う「同心円」です。これは、目を見た情報が実際と違った状態で知覚される「錯視」と呼ばれる現象です。同心円に模様を書き込むだけで、人間の脳は簡単にだまされてしまいます。

「私は大丈夫」。そう自分で信じていてもいつの間にかだまされてしまう。そのような詐欺被害が多発しています。あなたは大丈夫ですか？

悪意に負けないために



▲日置市消費生活センター相談件数



▲消費生活相談員による出前講座

日置市役所の2階には「日置市消費生活センター」を設置しています。ここでは専門の消費生活相談員が常駐し、消費生活に関するさまざまな問題について相談に応じています。また、出前講座なども行って、皆さんの前で消費生活問題に対する注意を呼びかけています。

消費生活で困ったときは、日置市消費生活センターに相談してみるのも解決方法のひとつです。ここ数年、相談件数は徐々に増え、昨年度は219件

「うんだもこ〜ら 電話がき〜た」と、公民館から歌声が響いてきます。恋之原いきいきサロンで行われた消費生活出前講座では、「茶わんむしの歌」のメロディーにのせて、消費者ホットライン「188」の歌が歌われていました。講義するのは消費生活相談員の永田美奈子さんです。「トラブルに巻き込まれないための心構え」と題されたこの講座では、契約トラブルや悪質商法など、事業者と消費者との間に起こるさまざまなトラブルについて、その解決方法や日ごろの心構えを、事例を交えて分かりやすく説明していました。

ひとりで悩まず「188」

「茶わんむしの歌」にのせて

うそ電話は ^{いや}188

消費生活相談員
作詞 永田美奈子

うんだもこ〜ら 電話がき〜た

「還付金」に「情報漏えい」

「今だけ ここだけ あなただけ〜に

秘密のお知らせよ〜」

そんなのほんとにあるわけない!

きっぱり断り その後は

もしもし相談 ☎188



日置市消費生活センター

☎ 099-273-2172

消費者ホットライン

☎ 188 (局番なし)

※消費生活センターなど近くの相談窓口
に案内されます。

日置警察署

☎ 099-273-0110

CASE 1

消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ
訴訟管理番号 (わ)〇〇〇

この度、貴方の利用されておりました契約会社、もしくは運営会社側から契約不履行による民事訴訟として、訴状が提出されました事を改めてご通知致しますとともに、訴訟取り下げ最終期日を経て裁判を開始させていただきます。また、このままご連絡なき場合は、原告側の主張が全面的に受理されまして裁判所の許可を受けて執行官立会いのもと、現預金や有価証券及び、動産や不動産物の差し押えを強制的に執行させていただきます。尚、訴訟取り下げなどのご相談につきましては当局にて承っておりますので、下記までお問い合わせ下さい。この度は、民事訴訟に関するご通達となりまして、個人情報保護や守秘義務などが御座いますので、ご本人様からご連絡頂きます様お願い致します。

訴訟取り下げ最終期日 平成30年〇月〇日

取り下げ等のお問い合わせ窓口
03-〇〇〇〇-〇〇〇〇
受付営業時間(日、祝日は除く)
平日 9:00 ~ 20:00 / 土曜日 11:00 ~ 17:00

法務省管轄支局 国民訴訟お客様管理センター
〒100-8977 東京都千代田区霞が関1丁目1番地10号

CASE 2



ケース1 架空請求はがき
「法務省管轄支局 国民訴訟お客様管理センター」の名称で、契約不履行による民事訴訟の訴状が提出されたなどと記載された「公文書」を思わせる不審なはがき「が突然届くケース」があります。これは日置市で実際にあった事例です。ほかにも同様の名称ではがきが届く事例が全国で発生しています。「訴訟」や「裁判」、「差し押さえ」などの言葉で不安をあおり、「最終期日」を指定することで受け取った側の焦りを誘う。記載された電話番号にかけると、指定された弁護士(実際は弁

護士に成り済ました者)に電話するよういわれます。すると、コンビニエンスストアの収納代行サービスでの支払いや電子ギフト券を購入しギフト番号を連絡するよう迫られます。身に覚えのない支払いの要求に対しては、まず、詐欺を疑いましょう。また、電話をすることで相手に電話番号などの情報を与えてしまいます。絶対に電話しないようにしてください。

ケース2 還付金詐欺
突然かかってきた電話。受話器を取ると、市役所職員を名乗る男から「保険料の還付金があります。書類は届い

ていますか?」と尋ねられました。届いてないと答えると、利用している金融機関を聞かれショッピングセンターのATMに行くように言われました。これも実際に日置市であった事例です。市役所職員や金融機関職員をかたって「還付金がある」などと言葉巧みに商業施設の無人ATMに誘い送金させる。これは「還付金詐欺」と呼ばれるものです。市役所職員や金融機関職員が、電話でATMに行くよう指示することは絶対にありません。このような電話がかかってきた時は、必ず家族などに相談しましょう。また番号非通知の電話には注意を払いましょう。

電話でのお金の話は注意して!

急な電話で「還付金」や「返礼金」など「お金」の話が出たら注意しましょう!! 詐欺師は「今日中に手続きをしないと」と、こちらに考える間を与えないように焦らせてきます。どんなに急かされても、一旦電話を切って相談しましょう。

身に覚えのない請求にはまず相談!

いきなり届いた支払請求。メールやはがきで届いても、まずは落ち着いてください。「法的手続」や「裁判」なんて言葉が書いてあっても、身に覚えがなければ大丈夫です。記入された電話番号にかけずまず相談しましょう。

騙されないための心構え

留守番電話にするのもテクニック!

家にいる時も留守番電話に設定してみるのもテクニックの1つ。詐欺師は録音されるのを嫌います。また、詐欺の電話は番号非通知でかかってくる場合が多いです。ナンバーディスプレイ機能を活用して、知らない番号には注意しましょう。

オレオレ電話は再確認!

身内を名乗る人から「交通事故を起こした」なんて電話がかかってきても慌てない。落ち着いて再確認しましょう。一旦電話を切って、自分が知っている身内の電話番号にかけ直してみると事実かどうか確認できます。

8/11

匠の技を学ぼう

吉利の匠と作るものづくり体験教室

吉利の「匠」と作る、吉利地区の「ものづくり体験教室」が旧吉利小学校でありました。これは、吉利地区公民館未来会議の人材発掘実行委員会が今年閉校した吉利小学校跡地を有効利用するとともに、地域の優秀な人材を発掘し、その技を地域住民に広く伝えようと企画されました。体験には吉利地区の親子約40人が集まり、低学年は竹製の水鉄砲と笛作り、高学年は竹とんぼ作りに挑戦しました。今回の講師は吉利で竹細工を指導する村山捷昭さん。村山さんは、「ものづくりを通して、疑問をもつことや新たな発見をしてほしい」と話します。子どもたちは小刀やノコギリなど普段使い慣れない道具に悪戦苦闘しながらも、真剣な眼差しで作業に取り組んでいました。完成すると、子どもたちは次々と外へ出て、元気いっぱい遊んでいました。この体験に参加した日吉小学校1年生の鮫島未羽さんは「初めてノコギリを使いました。難しかったけど楽しかったです。」と話しました。子どもたちの笑い声が久しぶりに学校に響いた1日となりました。



▲集中して作業に取り組む

8/3

異国を体験し大きく成長

日置市・マレーシア親善大使派遣事業

日置市の親善大使をマレーシアに派遣し、お互いの理解と友好を深めることを目的とした「日置市・マレーシア親善大使派遣事業」で派遣された親善大使の皆さんが帰国し、市役所で報告会がありました。親善大使は市民より公募した中・高生、一般の皆さん7人。前月の25日より6日間をマレーシアで過ごし、文化交流体験やホームステイを行いました。親善大使でリーダーを務めた池上優子さんは「マレーシアの方はおおらかで優しい。人の温かみを感じた」と感想を話しました。また、最年少の中学3年生、山下歌琳さんは「日本語で話しかけてもらえるなど、親日ぶりに驚いた」と話しました。受け入れてくれたホストファミリーの皆さんからも日本語を習いたいという声が上がっているとのこと。同行したマレーシア出身で日置市国際交流員のヌルルフダさんは「互いの交流のいいきっかけになった」と話しました。親善大使派遣事業は旧吹上町から続き今回で17期目。旧吹上町からの交流がきっかけで、平成24年、日置市とマレーシアのスパンジャヤ市は友好都市提携協定を結んでいます。



▲おそろいのシャツで集まった親善大使の皆さん



▲会場には「インスタ映え」写真を撮れるコーナーも

会場には「インスタ映え」写真を撮れるコーナーも。鎧を着た姿をスマートフォンで撮り、SNSに投稿する姿が見られました。会場には福岡県から帰省したという親子連れの姿も。子どもたちも「カッコいい」と大喜びで鎧を試着し、ふるさと・日置市の魅力をたっぷりと味わっていました。

8/15

精霊を送り出す炎

北山の火振り

お盆の風物詩、北山の火振りが北山納骨堂でありました。これは北山自治会によってお盆の夜に精霊を送る行事として行われるもので、100年以上の歴史があります。その昔、梅木殿が戦いで亡くなった北山殿の霊を慰め、無縁仏を供養するためだといひ伝えられており、長い青竹の先にたいまつをくりつけて火をつけ、4~5人がかりで力いっぱい振ります。青竹を振る方角はちょうど南北方向で、北山と梅木の方角に振って北山殿の霊を慰めるのだと言われています。毎年欠かさず行われ、今年は直前の大雨で開催が心配されましたが、開始直前には雨もピタリとやみ空には虹がかかっていました。小学生の頃から毎年参加しているという上市来中学校1年生の久保凛之助くんは「火を振るのは怖いけど、地域の人と触れ合えるから楽しい」と話し、何百年と続く大切な行事を「これからも残していきたい」と話しました。激しく振られるたいまつからは火の粉が舞い散ってきます。まるで、精霊が夜空へ戻っていくかのように幻想的な雰囲気を作りだしていました。



▲盆の空を舞う送り火

8/7

地域に根差した企業を目指す

株式会社省力化技研企業立地協定調印式



▲固く手を結ぶ加藤代表取締役社長（中央）

「この工場増設は半導体製造という時代のトレンドを捉えた証。県も日置市とともにサポートしていきたい」と話しました。株式会社省力化技研は昭和53年加藤機械設計事務所として創業。以来、日吉地域で長年にわたり操業してきました。現在従業員数81人。この工場増設により新たに10人の雇用を見込んでいます。

8/11

砂像に込めたメッセージ

国際サンドアートフェスティバル2018

晴れ渡る夏空のもと、江口浜海浜公園で国際サンドアートフェスティバル2018が開催されました。山の日に当たるこの日、海岸の砂と自然のもののみを使って砂像を作るこの大会に、一般の部やファミリーの部と合わせて計19チームが参加。今年は、優勝チームが香港で行われる砂像大会に招待されるということもあって、うだるような暑さのなか、2時間という短い制作時間のなかで、各チームはそれぞれの砂像づくりに力を入れていました。今年優勝を飾ったのは、恐竜をテーマに作成した「キャンディーちゃん2」チーム。大きな口を持った恐竜が寝そべっている姿が砂で表現されています。恐竜のゴツゴツした肌のイメージも見事に表現。チームリーダーの岩城信介さんは、「立体感と見た目を意識して制作しました。」と笑顔で話しました。会場ではサブイベントとして宝探しゲームも行われ、子どもたちは大喜びで砂に埋まっているボールを探していました。優勝した「キャンディーちゃん2」は、10月に香港で開催される砂像大会に招待されます。



▲優勝したキャンディーちゃん2チーム

日時 10月21日(日) 空手道：伊集院総合体育館
 10月27日(土) 奉納行事、武者行列：徳重神社
 10月28日(日) 武者行列、相撲、弓道：徳重神社
 剣道：伊集院総合体育館
 柔道：伊集院小学校
 銃剣道：伊集院武道館
 ゲートボール：ふれあい健康センター

各競技規定

市ホームページの妙円寺詣りページを参照してください

ホーム>市民のくらし>子育て・教育>社会体育(体育館、運動公園など)>第68回妙円寺詣り行事大会

参加申込

市ホームページ上の申込書を9月26日(水)まで(必着・FAX不可)に提出してください。なお、申込期日以後の参加は認めません。

申込先

〒899-2592
 日置市伊集院町郡一丁目60番地(伊集院総合体育館)
 妙円寺詣り行事大会事務局(社会教育課内)
 TEL 248-9434



日時 12月9日(日) 午前8時から受付開始
場所 伊集院総合運動公園陸上競技場併設コース
種目 2キロ、3キロ、10キロ ※ファミリーは2キロのみ
参加料 小学生・中学生・高校生：1,000円
 一般：2,500円
 ファミリー：3,000円(3人まで)
 3,500円(4人まで)
 4,000円(5人)

※ファミリーの部については、必ず小学生以下を1名含めること

申込方法 指定申込書およびインターネット申し込み
 大会ホームページ(<http://class-match.net/ume/>)

申込期限 10月31日(水)

参加賞 完走者全員に記録・氏名入り完走記録証を発行します。
 参加者全員に参加賞を贈呈いたします。

その他 当日は「第24回まるごと伊集院フェスティバル」も同時開催します。

CIVIC NEWS 縮小版

第68回妙円寺詣り行事大会について

社会教育課
 スポーツ振興係からのお知らせ

CIVIC NEWS 縮小版

第36回いじゅういん梅マラソンジョギング大会

社会教育課
 スポーツ振興係からのお知らせ

8/17

離れた家族に安心を

郵便局のみまもりサービスに関する協定

本郵便株式会社と日置市が「郵便局のみまもりサービスに関する協定」を締結しました。この協定はふるさと納税の返礼品として郵便局が「みまもりサービス」を提供するというもので、県内自治体では4例目になります。具体的には、日置市にふるさと納税を納めた人が、離れて暮らす一人暮らしの家族などの生活状況を知るために、訪れた郵便局職員がタブレット型多機能付端末で撮影した写真等をメールで受け取ることができます。地域の隅々まで知っていることが強みの郵便局だからこそ行えるサービスで、家族に安心と安全を届けます。江口郵便局の迫慎一郎局長は「市が掲げる安心・安全のまちづくりの一環として、速くに住んでいる子どもが両親やふるさとに愛情を注ぐ手助けになればよい」と話しました。このサービスは日置市内を所管する全13局で対応できます。サービス期間は6カ月または12カ月。期間はふるさと納税の額によって異なり、期間中の月1回、郵便局員が訪問することになります。



▲宮路市長と市内6局の郵便局長

8/17

盟約50年 姉妹都市交流

第30回南大隅町・日置市交歓会



▲セレモニーで披露する吉利中区の児童・生徒

南大隅町と日置市の交歓会の歓迎セレモニーが日吉老人福祉センターでありました。南大隅町と日置市は姉妹都市関係にあり、昭和43年に明治100年を記念して旧根占町と旧日吉町は姉妹町盟約を結んで以来、今回で盟約50周年になります。これまで行政や住民同士の交歓・交流を行い、両自治体の絆を深めてきました。セレモニーには南大隅町から佐多小学校や神山小学校の児童12人を含む約60人が訪れ、会場で吉利中区の児童や生徒が吉利中区区踊りで歓迎しました。その後、小松家歴代の墓がある園林寺跡に移動し、観光ボランティアガイドの下野衛さんから歴史講話が行われました。交歓会には日吉小学校の児童も参加。両自治体の小学校児童は交流を深め、南大隅町から訪れた佐多小学校6年の濱田勇人くんは「日置市は遠かったけど、50年も交流が続いていてすごいと思った。これからも伝統を続けてほしい」と感想を話しました。次回の交歓会は3年後、南大隅町で行われる予定です。

8/28~29

女性たちも勇壮に伝統を舞う

伊作太鼓踊

夏の終わりを告げる鉦の音が、今年も吹上に鳴り響きました。県の無形民俗文化財にも指定されている伊作太鼓踊。今年担当する花熟里保存会の踊りは関ヶ原での敵中突破を表現しているといわれています。初日の南方神社での奉納を前に、境内には高さ2メートルほどのご神木が据えられました。そして、塩浜参りで身を清めた踊り手たちが白装束に大きな矢旗を背負い、太鼓を打ち鳴らしながら境内へと姿を現します。花笠をかぶり鉦を打ち鳴らす「中打ち」、矢旗を背負い勇壮に舞う「平打ち」、そして「唄い手」のなかには、それぞれ女性の姿も見えました。姉妹で参加した岡元秀佳さんと成美さん。平打ちとして重い矢旗を初めて背負い踊り続ける秀佳さんは「2日間がんばります」と汗をぬぐいながら意気込みを話しました。そして、「ふつうの歌と違うので覚えるのが大変」と話していた唄い手の成美さんの声は夏の境内に厳かに響いていました。29日、最後の披露となる花熟里公民館では達成感からか、2日間を踊りきった踊り手たちの目には感動の涙があふれていました。



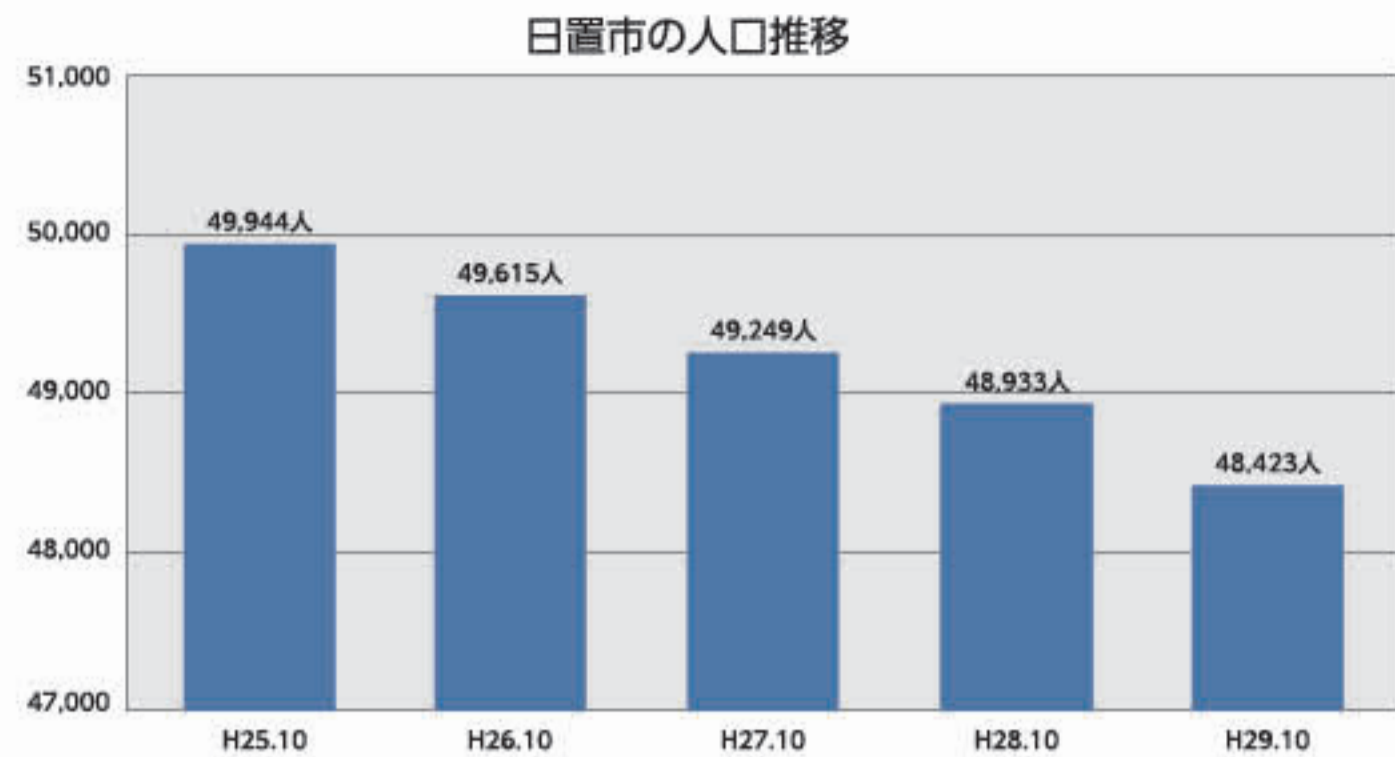
▲勇壮な踊りに会場が沸く

背景 - 進行する人口減少 -

県人口動態調査によると、日置市の平成29年10月1日現在の人口は48,423人となり、平成25年度から毎年約300人から500人の人口が減少しています。

主な要因としては、出生数に対して死亡数が大きいことをはじめ、進学や就職により県外に転出していることが要因と考えられます。

今後、人口減少に歯止めをかけるため、市民、事業者、行政等が一体となって、投資効果のある地方創生に取り組む必要があります。



3. 新観光戦略推進事業

本市の魅力をもっとPRし交流人口を増やすため、伝統行事、グリーンツーリズムなど、その地域・土地でしか味わえない観光をはじめ、屋内外のスポーツ施設の優位性を活用したスポーツ合宿誘致などの推進を図ります。

目標内容		平成27年度	平成28年度	平成29年度
域外からのバスツアー利用人数	目標	160人	165人	165人
	実績	147人	105人	163人
スポーツ合宿者数 (補助金利用延べ人数)	目標	5,000人	5,000人	5,000人
	実績	7,268人	9,313人	7,330人
イメージキャラクター 稼働日数	目標	20日	65日	65日
	実績	62日	61日	50日



▲バスツアー



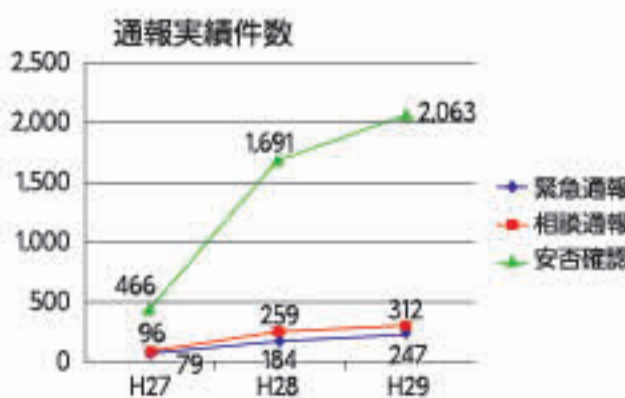
▲ブラインドマリンツアー

※補助金は、合宿を誘致し活性化に資するため、合宿等を行った団体に対して交付するものです。

4. 高齢者見守り・自主防災組織支援事業

高齢者の単身世帯の増加に伴い、日頃の安否確認や急な体調不良などに備え安心して暮らせる体制整備を図ります。また、大規模災害時には、公的防災が機能しない場合を見据え、普段の自助・共助・公助が有機的につながるよう地域の自主防災組織の充実と強化を図ります。

目標内容		平成27年度	平成28年度	平成29年度
機器設置数	目標	40世帯	230世帯	244世帯
	実績	112世帯	157世帯	192世帯
組織加入率の向上 (2%アップ)	目標	76.10%	78.10%	80.10%
	実績	77.60%	83.30%	85.50%



人口減少の克服に向けた地方創生の取り組みについて

日置市では、人口減少の克服と地域活性化による地方創生を進め、将来にわたって活力ある地域社会を維持していくことを目指し、計画期間を平成27年度から平成31年度までの5年間とした「日置市まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下「総合戦略」)」を策定しています。

この総合戦略ではさまざまな事業を展開し、外部評価委員会において、実施された事業の総合的な評価・検証を行っています。今回、外部評価委員会で評価・検証された平成29年度事業の一部について報告します。

1. 地場産業の支援と創業者の支援

地域の経済力を維持・向上させるためには、地場産業の成長および発展が重要となります。そのため、創業に係るマーケティングや販売戦略などのセミナーを実施することで、起業しやすい環境を整備しています。

目標内容		平成27年度	平成28年度	平成29年度
創業支援セミナーの開催	目標	1回	5回	5回
	実績	1回	9回	14回
創業支援セミナーへの 若手経営者等参加者数	目標	10人	20人	20人
	実績	19人	47人	64人
受講者のうち創業、 または事業拡大に繋がった数	目標	-	5件	5件
	実績	-	3件	4件



▲創業塾の様子

2. オリーブ産業プロジェクト

農林水産業を強い産業とするため、新規作物として「オリーブ」を産業化し、生産・加工・流通までの工程を本市内で一元化することで、一次産業の活性化や雇用創出等を図ります。

目標内容		平成27年度	平成28年度	平成29年度
市民によるオリーブの自家植栽	目標	2,000本	2,000本	2,000本
	実績	1,674本	1,102本	1,266本
オリーブ栽培研究会講習会開催	目標	3回	4回	4回
	実績	3回	4回	4回
オリーブ事業に関連する 雇用者数	目標	0人	1人	3人
	実績	3人	4人	3人
オリーブ栽培農家数	目標	-	3人	3人
	実績	-	23人	11人
オリーブ事業による 交流人口の拡大	目標	-	200人増	600人増
	実績	-	147人増	337人増



▲講習会の様子



▲オリーブ搾油・充填工場
広報ひおき 2018.9 10

International Hioki

世界から見た、「日置市」を知ろう

パティックって何?

今年の第17期日置市マレーシア親善大使派遣事業のとき、パティックの染色を体験してきました！パティックは世界的に有名な東南アジアの工芸品です。皆さんご存知ですか？パティックとはろうけつ染めの布地でとても細かい手作業で作られているものです。東南アジアで作られたパティックのモチーフは国によって異なっています。マレーシアでは蝶やハイビスカスやランなどの動植物が描かれ、色鮮やかなパステルカラーが多く使われています。パティックはパレオやスカーフ、テーブルマット、室内装飾用に幅広い商品に使われています。さらに、マレーシアの伝統やアイデンティティを象徴するものとして、国家セレモニーの衣装から観光客用の土産品まで、さまざまな使い方がされています。実は、マレーシア航空の添乗員さんのユニフォームもこのパティックから作られています。また、毎週木曜日はパティックの日になっていて、マレーシアの公務員はパティックを着て仕事をしています。ぜひ皆さんも素敵なパティックを手にとり、楽しんでください。



パティック染色体験の出来た作品 パティック染色体験 パティックスカート・パレオ パティックテーブルマット

ひおき歴史街道

No.3 「新指定 日新公ゆかりの服—大汝牟遅神社奉納品—」

市指定有形文化財（歴史資料）

明治維新150周年の今年は、島津忠良（日新）公没後450周年の年でもあります。忠良は、日置にゆかりの深い人物で、明応元（1492）年に伊作（日置市吹上町）で生まれました。同地を治める伊作島津家と、同じく島津分家の相州家の当主となり、伊作を中心勢力を拡大。当時、分家同士で争っていた島津氏をまとめ、島津本家15代当主を継いだ嫡男、貴久の薩摩・大隅・日向の三州統一を助けました。こうして島津家の戦国大名としての礎を築いた忠良は、「島津氏中興の祖」と呼ばれています。忠良が道徳・学問の心構えを説いた「日新公いろは歌」は、江戸時代、薩摩藩士必修の教養とされました。西郷隆盛の志士たちもこの教えを学んだことでしょう。

さて、下の写真は、そんな忠良が大汝牟遅神社（同町中原）に奉納したとされる服です。服は、矢を入れて腰に背負う道具のこと。中世のものとしては、非常に保存状態が良く、素朴ながら矯健、揚羽蝶などの精緻な文様があらわされています。奉納先の同社は、元々、伊作島津家にゆかりの深い神社で、同社の改修記録には、永正2（1505）年や弘治3（1557）年に忠良が発起人として名を連ねており、同社への篤い崇敬ぶりがうかがえます。

当社で毎年11月に奉納される「吹上大汝牟遅神社の流籠馬」（県指定無形民俗文化財）は、忠良が加世田城（南さつま市加世田）攻略を祈願して行ったことが始まりと伝えられています。天文7（1538）年、忠良は、子貴久の島津本家の家督



左：島津忠良（日新公）肖像（吹上歴史民俗資料館蔵） 右：島津忠良寄進御服（大汝牟遅神社所有・吹上歴史民俗資料館寄託保管）

【参考文献】『三國名勝図会』全訂版（青湖社1982）『吹上郷土誌』通史編1・資料編（吹上町2003）『松尾千歳日記』日新公いろは歌と島津忠良（吹上町教育委員会2001）『新名一仁氏、島津貴久一戦国大名島津氏の誕生』中世武士選書37（戎光祥出版2011）

（日置市教育委員会社会教育課文化係）

継承をめぐって、薩摩家島津実久と争い、同年12月に薩州家の拠点だった同城を攻め落としました。

江戸時代の文政7（1824）年の「名勝志御再撰方萬しらべ帳」や天保14（1843）年の「三國名勝図会」によると、忠良は、服の他に矢9本・鞆2つ・鎧1領を同社に奉納したとされています。また、寛政9（1797）年4月付の同社宮司宛の薩摩藩寺社奉行所書状には、忠良の服など奉納品を大切に保管するように命じています。こうした奉納品は、現代に至るまで、丁寧に扱われ、平成30年3月28日、この忠良奉納品を含む計23点の貴重な歴史的資料は、日置市の文化財に指定されました。

「さすがの早助」

サスケ

をご存知ですか？

在宅の高齢者等への急病、災害等の緊急時における迅速かつ適切な対応を図るため、**緊急通報装置**の貸与を行っています。

※1 簡単なボタン操作や人感センサーにより、24時間体制の早助センターにつながる装置



名称：さすがの早助

5つの特徴

- 安否確認**：早助センターから定期的にお電話いたします。元気なお声を聞かせていただいた後、毎通報テストを行い、ボタンを押すことに慣れていただき、早助をより身近なものに感じていただけます。また、毎月テーマを決め健康や防犯のアドバイスも行っています。
- 緊急**：急に体調が悪くなったとき、家の中で転んで立てないときなどの緊急事態に早助センターが状況を判断して、消防署や遠方のご家族各所に連絡いたします。
- 健康・介護相談**：看護師資格のオペレータや福祉の有資格者が健康や介護に関する相談を承ります。悩む前にまず早助センターにご相談ください。
- 生活サポート**：タクシーの手配、お米や灯油などの配達、電気器具の修理など暮らしのサポートが必要なとき、早助センターがあなたに代わって手配いたします。
- 生活相談**：ちょっとした心配事や日常生活における疑問、質問なども早助センターにお気軽に御相談ください。必要に応じて関係機関などをご紹介いたします。

『早助』の緊急ボタン・相談ボタンを押すだけで、早助に向かってくしゃくしゃ話しかけてください。

ペンダント型発信器
離れたところから端末機を操作できます。

早助センターは24時間体制
24時間365日いつでも対応！ボタンひとつでいつでもあなたを守っています。

【設置対象者】

- ア. 65歳以上のみの世帯
 - イ. 障がい者のみの世帯
 - ウ. 一人暮らしで突発的に危険な症状を発する疾病を持つ方
- エ. ア～ウに類似した状況で、市が必要と判断した方

【利用者負担額】

一律、月392円

【申込先・お問い合わせ先】

申し込みにあたって、民生委員・児童委員の意見や緊急時駆け付けられる協力員が必要です。

申請書やご相談については、福祉課または各支所市民課までお問い合わせください。

緊急通報装置設置台数の推移

項目	東市来	伊集院	日吉	吹上
平成27年度				
新規設置台数	35	60	11	11
休止台数	1	1	0	0
平成28年度				
新規設置台数	22	13	26	6
休止台数	2	1	0	0
平成29年度				
新規設置台数	23	18	10	14
休止台数	4	2	0	0
累計台数	80	91	47	31

広報ひおき

お知らせ版

※市役所各課の電話番号は全て直通になっています。
お掛け間違いのないようお気を付けてください。

吹上秋祭り2018の開催について

吹上の秋の実りが一堂にそろう吹上秋祭りが開催されます。採れたての新鮮な野菜や海産物、特産品などを販売する名店街のコーナーのほか、地元文化団体や人気キャラクターなどのステージショー、異無形民俗文化財の伊作太鼓踊の披露などを予定しています。また、ちびっ子に人気のエア―遊具や工作体験などもあります。

日時 10月21日(日)
午前10時から午後3時まで

会場 吹上浜公園体育館前広場

【お問い合わせ先】
吹上支所地域振興課自治振興係
☎ 2096-2112

地域デビューでポイントアップ！元気度アップ！推進事業について

地域の互助活動の活性化と高齢者などを地域で支える地域包括ケアの推進のため、65歳以上の方を含む任意のグループが、ボランティア活動など（高齢者支援や地域活性化活動）を行うことにより、ポイントを付与し、貯まったポイントで地域商品券（とくとくひおき券）に交換できる「地域デビューでポイントアップ！元気度アップ！推進事業」を実施します。この事業の詳細や申請方法については、日置市地域包括支援センターまでご連絡ください。

対象者 65歳以上（日置市第1号被保険者）の方が半数以上で、かつ3人以上のグループ

内容 市に登録したグループが、継続的に1日1時間以上のボランティア活動などを実施することにより、1ポイント（1千円）加算され、そのポイントにより地域商品券（とくとくひおき券）と交換できます。

【申請先・お問い合わせ先】
日置市地域包括支援センター
☎ 248-9423

検定満期水道メーターの交換について

水道メーターの使用有効期限は、計量法に基づき8年間と定められています。使用期限の経過するものは新しいメーターに交換しますが、交換作業は市上下

妙円寺詣りロゴ入りポロシャツの販売について

鹿児島三大行事のひとつ「妙円寺詣り」が10月27日・28日に開催されます。もっと多くの方々にPRしたいという思いから、妙円寺詣りフェスタ実行委員会では、今年も「妙円寺詣り『敵中突破』」ロゴ入りポロシャツを販売中です。ぜひこの機会にお買い求めいただき「妙円寺詣り」をみんなで盛り上げましょう。

価格 1着2200円

カラー 水色（1色のみ）

サイズ S～3L

【販売先】
日置市伊集院町徳重285-1-2
日置市観光協会 ☎ 248-7380

【お問い合わせ先】
本庁商工観光課商工観光係
☎ 248-9409



水道課が委託した業者が行いますので、ご協力をお願いします。

交換期間 平成31年1月31日(休)まで

受託業者

- 伊集院地域 (㈱瑞穂商会、㈱伊集院電気水道設備、中央工業㈱日置本社、㈱不撓工業)
- 東市来地域 (㈱平田環境設備、清文サービスセンター、徳永電機㈱)
- 日吉地域 (㈱日置総合建設、㈱内村工業、㈱今村商会)
- 吹上地域 (㈱三窪建設、㈱長野組)

交換時のお願
・交換作業中は、20分程度の断水となります。交換済の世帯には、「メーター交換済のお知らせ」を配布します。
・給水装置（本管からの給水引き込み管・宅内給水管・給水用具など）は設置者の所有物ですので、必要な補修はメーター交換の受託業者が日置市指定給水装置工事業者へご依頼ください。
・検針に支障がありますので、常にメーターボックス上には物を置かないようにお願いします。

※この交換作業は、事業者証を携帯した担当者が行います。代金をいただくことはありません。

【お問い合わせ先】
本庁上下水道課水道工務1係
☎ 248-9445

または各支所産業建設課水道管理係

第16回山神の響炎メッセージ花火の募集について

10月7日に開催する第16回山神の響炎メッセージ花火を次のとおり募集します。

負担金 1発5000円（複数申込可）

※総合同会（MBCタレント・柴さともさん）がメッセージを読み上げます。

申込方法 電話申込（申込書はありませぬ）

申込期限 9月28日(金)午後4時まで

【お問い合わせ先】
永吉地区公民館 藤田・田中
☎ 297-2005

一般職非常勤職員の募集について

仕事内容 事務補助員（パソコン入力など）

募集人員 1人

応募資格 65歳未満の方

勤務日数 月11日以内
（月曜から金曜まで）

勤務時間 午前8時30分から午後5時55分まで（7・5時間）

勤務先 吹上支所産業建設課

賃金 時間額770円

提出書類 一般職非常勤職員登録申込書

※様式は本庁および各支所にあります。市ホームページからもダウンロードできます。

選考方法 書類選考、面接など

日置市立図書館一般職非常勤職員の募集について

仕事内容 図書館司書業務（カウンター業務およびパソコン操作など）

応募資格 65歳未満の方

募集人員 1人

勤務日数 月14日以内

勤務時間 午前8時30分から午後7時までのうち7・5時間

※シフト制、土・日・祝日勤務あり

勤務先 日置市立中央図書館

賃金 時間額770円

※司書資格者は時間額780円

応募方法 一般職非常勤職員登録申込書（市指定用紙）1部提出

提出期間 9月28日(金)午後5時まで

【提出先・お問い合わせ先】
日置市立中央図書館
☎ 273-6886

オリーブ収穫体験について

オリーブ収穫体験を行います。興味がある方はぜひご参加ください。参加される場合は事前にご連絡ください。

日時 9月29日(土)・30日(日)

午前部 午前9時から午前11時30分まで

午後部 午後1時30分から午後4時まで

場所 オリーブ栽培試験圃場
※搾油工場（日置市東市来町湯田169-2-1）近く

提出期間 9月27日(休)午後5時まで

【提出先・お問い合わせ先】
吹上支所産業建設課農地整備係
☎ 2096-2114

高齢者元気度アップ・ポイント事業について

高齢者の健康づくりやボランティア活動による社会参加活動を通じて介護予防を推進するため、高齢者元気度アップ・ポイント事業を実施しています。

内容 介護予防教室などの参加やボランティア活動の実績に応じてポイントを付与し、そのポイントを地域商品券に交換できる事業

対象者 介護保険料を滞納していない日置市在住の65歳以上の高齢者（第1号被保険者）

申請先 研修会当日、会場で申請してください。

○介護予防ボランティア研修会
日時 10月11日(木)午後2時から

場所 日置市中央公民館 研修室2・3
持参する物 筆記用具

その他 今年度、既に平成30年度介護予防ボランティア手帳の交付を受けた方は、受講する必要はありません。

【お問い合わせ先】
日置市地域包括支援センター
☎ 248-9423
日置市社会福祉協議会
☎ 246-8561

服装 作業のできる服装（長袖・長ズボン）

【予約先・お問い合わせ先】
本庁農林水産課オリーブ推進係
☎ 273-8870

災害時における外国人への支援講座の参加者募集について

現在、鹿児島県には9千人あまりの外国人の方が暮らしています。その外国の方々が災害時に直面する課題や近隣住民の方々の支援について考えるとともに、外国の方々の地域における担い手としての役割を探り、災害時における多文化共生地域づくりについて考える講座を開催します。

講座 多文化共生の視点で考える災害対応

日時 10月3日(火)
午後1時30分から午後3時30分まで

場所 かごしま県民交流センター
東棟3階 中研修室1

講師
一般財団法人熊本市国際交流振興事業団 事務局長 八木浩光氏

定員 50人（要申込・先着順）

参加費 無料

【予約先・お問い合わせ先】
公益財団法人 鹿児島県国際交流協会
☎ 221-6620

平成30年度砂利採取業務主任者試験実施について

日時 11月9日(金) 午前10時から正午まで
場所 鹿児島県社会福祉センター
試験科目
 次に掲げる事項についての筆記試験
 ①砂利の採取に関する法令事項
 ②砂利の採取に関する技術的な事項(基礎的な土木および河川工学に関する事項を含む)
受験手続
 ①提出書類等
 ア 受験願書
 イ 写真(出願前6月以内に撮影した脱帽正面上半身像の縦約7センチ、横約5センチの手札形のもので、その裏面に氏名、年齢および撮影年月日を記載したものの1枚)
 ウ 試験手数料(8000円分の鹿児島県収入証紙を受験願書の所定欄に貼り付けて提出すること。なお、提出書類などを受理した後は、試験手数料は返還しない)
 ②受付期間
 9月28日(金)から10月29日(月)まで
 午前8時30分から午後5時15分まで(土・日・祝日を除く)
 ※郵送の場合は10月29日の消印有効
 ③その他
 提出書類などを郵送する場合は、封筒の表面に「砂利採取業務主任者試験受験」

願書在中」と朱書きし、書留郵便としてください。
【提出先・お問い合わせ先】
 〒890-8577
 鹿児島市鴨池新町10番1号
 鹿児島県商工労働水産部商工政策課鉱政係
 ☎ 286-2111

第50回伊集院地域運動会フリーリーの案内について

第50回伊集院地域運動会(10月7日開催)においてフリーリーを実施します。参加ご希望の方は、次のとおりお申し込みください。
種目 プログラム12番「フリーリー」
 午後1時25分頃実施予定
対象者 伊集院地域内居住または勤務の方
 男性の部・女性の部・PRの部
 (1チーム4人×100メートル)
申込締切 9月28日(金)午後5時まで
申込方法 申込書に必要事項を記入の上、伊集院地域体育協会事務局宛てにFAXにより申し込みください。※持参も可
その他 申込書は、伊集院総合体育館および伊集院総合運動公園管理事務所、小鶴ドームに備えています。
【お問い合わせ先】
 伊集院地域体育協会事務局(伊集院総合体育館内)担当:松原
 ☎ 248-9434
 FAX 273-1040

成年後見相談会について

日時 10月6日(土) 午前10時から午後4時まで
場所 鹿児島市勤労者交流センターよかセンター7階会場(鹿児島市中央町10番地)
相談内容 成年後見制度(財産管理や福祉)に関する相談
費用 無料
【お問い合わせ先】
 鹿児島県司法書士会
 ☎ 256-0335
 公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート鹿児島支部
 ☎ 251-5822

司法書士による登記・法律相談所開設について

日時 10月4日(木) 午後1時から午後4時まで
場所 市役所本庁 3階第1委員会室
相談従事者
 鹿児島県司法書士会鹿児島支部会員
相談内容 不動産登記全般(権利関係)、民事一般、後見、多重債務
相談料 無料
その他 相談時間は1人当たり30分です。事前予約のあった方を優先します。
【予約先・お問い合わせ先】
 鹿児島県司法書士会事務局
 ☎ 256-0335

障害者委託訓練生の募集案内について
 鹿児島県障害者職業能力開発校では、障がいのある方の就職に際して役立つ技能を習得するための訓練生を募集しています。
訓練科 パソコン事務科
訓練場所 特定非営利活動法人eワーカーズ鹿児島(鹿児島県)
定員 10人
募集期間 10月18日(木)から11月6日(火)まで
訓練期間 12月11日(火)から平成31年3月6日(木)まで
対象者 障がいのある方で、早期の就職や再就職を目指す方(就労支援事業所などで支援を受けている方も受講可能)
訓練内容 パソコンを利用した訓練(ワード、エクセルの基本操作、写真加工やデザイン、ホームページ作成等の応用操作など)
特典 授業料は無料で、給付金が支給される場合もあります。※教材費4320円は自己負担となります。
【申込先】
 ハローワーク伊集院
 ☎ 273-3161
【お問い合わせ先】
 〒895-1402
 薩摩川内市入来町浦之名1432
 鹿児島県障害者職業能力開発校
 ☎ 0996-44-2206
 FAX 0996-44-2207

行政書士による無料相談会の開催について

場所	日時
吹上支所 2階 第1会議室	9月25日(火)
東市来支所 3階 応接室	10月23日(火)

時間 午後1時から午後4時まで
相談従事者
 鹿児島県行政書士会日置支部会員
相談内容 相続、後見、公正証書、離婚、その他生活相談
相談料 無料
その他 相談時間は1人当たり30分です。事前予約のあった方を優先します。
【予約先】
 種子島行政書士事務所
 ☎ 272-2405
【お問い合わせ先】
 高栴俊美行政書士事務所
 ☎ 080-6476-3924

平成30年度第1回日置市健康づくり推進協議会の開催について

日時 9月25日(火) 午後2時から午後3時30分まで
場所 日置市中央公民館 1階中ホール
内容
 ・平成30年度日置市保健事業計画について
 ・日置市の健康づくりに関する取り組みについて
 ・各団体の平成30年度「元気な市民づくり運動」推進に関する取り組みについて
傍聴者定員 15人
その他 会議開催時刻の30分前から傍聴手続をします。傍聴の際は、会場入口に掲示してある傍聴要領を順守してください。
【お問い合わせ先】
 本庁健康保険課健康づくり係
 ☎ 248-9421

【企業版】体験型健康医学教室の参加者募集について

参加資格 市内の企業や事業所、個人事業者等 ※各回で受講者が代わっても参加可
定員 30人(1事業所2人まで)
応募期間 9月18日(火)から28日(金)まで
申込方法 受講申込書に必要事項を記入し、持参するかFAXでお申し込みください。
【申込先・お問い合わせ先】
 本庁健康保険課健康づくり係
 ☎ 248-9421
 FAX 273-3063

薩摩半島×観光HUNT 薩摩半島の5市で構成される薩摩半島観光振興協議会。行政区を越えた観光情報をお届けします。

<p>いちき串木野市 いちき串木野づくし産業まつり～地かえて祭り～ 日時 11月3日(土)10時～20時30分 11月4日(日)9時～16時 場所 串木野新港隣接会場 内容 食のまちいちき串木野の地元物産展やいちき串木野づくしの2日間 問 いちき串木野づくし産業まつり実行委員会事務局 0996(32)3111</p>	<p>南さつま市 第31回マリンランド笠沙フェスタ 日時 10月14日(日) 8時30分～16時 場所 笠沙公園グラウンド 内容 体験乗船や祝い餅投げ、小学生プリつかみ獲りなど盛りだくさん ※荒天中止 問 南さつま市笠沙支所市民課 0993(63)1111</p>	<p>南九州市 第25回小京都ふるさと祭り 日時 10月28日(日) 9時30分～16時 場所 南九州市知覧平和公園自由広場 内容 「農業と観光」をテーマに特産品等を広くPRするイベントです 問 小京都ふるさと祭実行委員会事務局 0993(83)2511</p>	<p>枕崎市 薩摩酒造「新酒まつり」 日時 10月28日(日)10時～19時 場所 薩摩酒造「明治蔵」(枕崎市立神本町26) 内容 できたての新酒のふるまいや枕崎ならではの料理ブースの出店があります 問 薩摩酒造「明治蔵」0120(467)355</p>
--	--	---	---

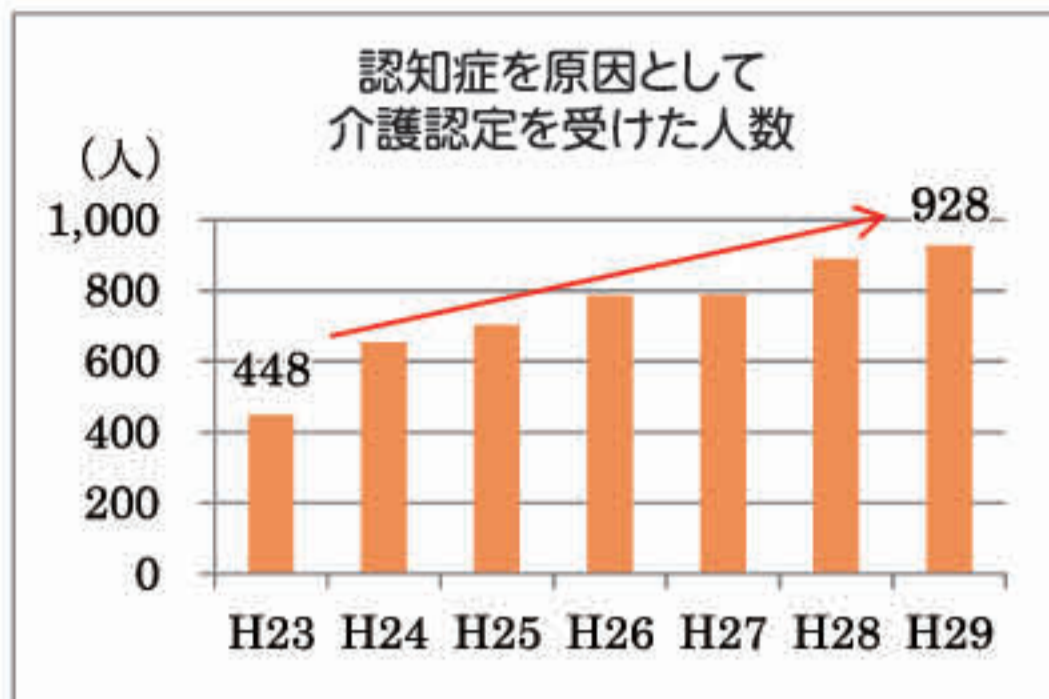
図書館へようこそ!

— Go to Libraries —



健康情報 ひおき

認知症になっても安心して暮らせる日置市へ
9月16日～22日は「認知症を理解し一緒に歩む県民週間」です



9月21日は「世界アルツハイマーデー」です。
日置市では認知症を原因疾患として介護認定を受ける方が増えています。今後高齢化に伴い、さらなる増加が見込まれます。

どなたでも自分や家族が認知症になる可能性があります。「認知症の人」がいるのではありません。その人が認知症という病気になっただけです。さりげなく、自然に。それが最も大切な支援です。

認知症のこと、一緒に考えませんか?

- 認知症サポート医
市内6医療機関6人います
- もの忘れの相談ができる医師
市内14医療機関16人います
- 認知症カフェ
認知症の人とその家族、地域の誰でも気軽に参加して集える場で、市内に6カ所あります
- 認知症サポーター養成講座
認知症について研修を受けたスタッフが正しい理解や普及のために無料で地域へ出向きます
- ほのぼの語る会
認知症高齢者の介護者や介護に関心のある方が情報交換、学習、相談に集う場です
- 地域包括支援センター
認知症かもしれない、対応が分からないなど、本人、ご家族、どなたでもご相談ください

地域の支え愛でつくる認知症にやさしい街

ほのぼの語る会エクササイズの様子



認知症の人への対応の心得3つの「ない」 ①驚かせない ②急がせない ③自尊心を傷つけない
認知症の方は、記憶力や理解力、判断力は低下しても感情は残っています。思い出せない、以前のようにうまくできないことで不安やストレスを感じていることもあります。
認知症になってもいきいきと生活できる、住みやすい日置市をつくるには、家族や近所の人だけではなく、買い物先や交通機関、金融機関など日常生活や外出先で関わる人の正しい理解と協力も、認知症の人の大きな支えとなります。

認知症シンポジウムのお知らせ

9月のアルツハイマー月間にあわせて、認知症シンポジウムを開催します。認知症になっても安心して自分らしく生活するために、ひとりでもできること、地域でできること考えてみませんか?たくさんの方のご参加をお待ちしています。

日時: 9月29日(土) 午後1時30分から 場所: 東市来文化交流センター

お気軽にご相談ください 連絡先: 日置市地域包括支援センター 電話 248-9423

今月のイチ押し!!

おすすめ本紹介

認知症を堂々と生きる
宮本礼子/著 中央公論新社/刊



年をとると認知症になるのは当たり前。終末期医療・介護に携わる著者らが、認知症になっても自分の意思を貫いて生きて穏やかに亡くなった人々を紹介し、そのためには本人や周囲の者に何が求められるのかを伝える。

失敗図鑑
大野正人/作 文響社/刊



天才ゆえに死にかけたダリ、正直すぎて炎上した与謝野晶子…。世界に名を残した偉人たちの失敗と彼らその失敗からどうやって復活したのかを紹介する。「忘れる・遅れる・嘘をつく」子どもによくある失敗対策も掲載。

またまたねえ、どれがいい?
ジョン・バーニング/著 さく 評論社/刊



「もしもだよ。」で始まる究極の選択を集めた「ねえ、どれがいい?」。出版から35年経ち、続きのお話が出来ました。「クマとあさごはん」、「ライオンとひるごはん」、「アヒルとばんごはん」…ねえ、どれがいい? みんなで楽しんでね。

おすすめ本紹介

ちょっとひと息

少女のための性の話
三砂ちづる/著 ミツイブリッシング/刊

小さい頃は男女の区別もつかないような体形だったのに、思春期を迎えたころ自分の体が変わっていくのがわかる…。「性」の話は、友達や家族にも相談しにくいもの。成長していく体と心を慈しめるのは、自分だけです。中学生からぜひ読んでほしい一冊です。



さんばちさん Team383
中澤日菜子/著 新潮社/刊

運転免許証を返納して落ち込む75歳の葉介の元に、自転車レースへの誘いが舞い込んだ。個性豊かなメンバーに刺激され、葉介の日常は大きく変わり始め…。平均年齢76.6歳の痛快青春小説。



吉利小学校親子読書会から図書寄贈

3月に閉校した吉利小学校親子読書会の方々より、ひよし図書館へ絵本・パネルシアター・エプロンシアターの贈呈式がありました。今回の寄贈は、「読み聞かせを通じて、子ども達へ豊かな読書体験を得てほしい。また、それを行う方々に役立ててほしい」という読書会の方々の願いがこもった図書資料です。貸出も行っています。ぜひご利用ください。



イベント情報

場所	イベント名	日時
中央図書館	みつばち文庫のおはなし会	9月22日(土) 11:00~
	図書館友の会	9月25日(火) 9:30~
	むぎばたけのおはなし会	9月26日(水)、10月10日(水) 15:15~
	どようおはなし会	10月6日(土) 11:00~
東市来図書館	図書館フレンズ	9月20日(木) 9:30~
	こけおはなし会	10月6日(土) 10:30~
ひよし図書館	おはなし会	10月13日(土) 14:30~
	成人読書会	10月17日(水) 10:00~
ふきあげ図書館	おはなし会(ほけつとファンタジー)	9月22日(土) 14:00~
	赤ちゃんのおはなし会	10月6日(土) 10:30~
	おはなし会(吹上高校図書委員会)	10月13日(土) 14:00~

開館情報

図書館	開館時間	休館日	電話
中央図書館	9:00~19:00	毎週木曜日、9月18日(火)、蔵書点検9月27日(木)~10月4日(木)	273-6886
東市来図書館	9:00~18:00	毎週月曜日、蔵書点検9月22日(日)~10月1日(月)	274-9610
ひよし図書館	(土・日・祝日)	毎週月曜日、10月12日(金)	292-2001
ふきあげ図書館	9:00~17:00	毎週月曜日、9月21日(金)	245-1711

図書館長のひとり言

『残暑』への対応

「立秋」後の暑さを表現する言葉ですが、今年の日置市は8月7日。ひと月前でした。猛暑から酷暑、炎暑と次々に新しい言葉を耳にし、国内最高気温が更新された今年の夏。今まで以上に厳しい残暑に辟易しています。運動会を予定している学校や保育園等は、その対応に苦慮しながら準備を進めておられることでしょう。「秋きぬと目にはさやかに見えねども風の音にぞおどろかれぬる」(古今和歌集)と和歌に詠まれている通り、もうすぐ過ぎやすい季節が訪れることでしょう。その時まで、暑さに疲れた心や体を癒す場として、図書館を利用しおくらしてください。お待ちしております。

日置市立図書館ホームページ 検索

お手数ですが
62円切手をお貼りください

8 9 9 - 2 5 9 2

日置市役所
総務課秘書広報係 行
(No.161 / 2018.9月号)

◎ご氏名
フリガナ _____

年齢 / 歳 性別 / 男 ・ 女

◎ペンネームまたはイニシャル _____

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所 □□□□□□□□

電話 () _____



このコーナーは読者の皆さんからの生の声をご紹介します。本紙への感想、皆さんの日置市での出来事など、皆さんの声をお聞かせください。

◎今月のお題
【残暑お見舞い申し上げます】

暑い夏が終わりを告げようとしています。涼しい秋の足音が近づいてきました。皆さんの夏の後片付けや秋の準備について教えてください。お便りを掲載させていただいた方に佐藤食品工業(有)の「国産大豆麦入り納豆」をプレゼント。応募締切りは9月25日(火)当日消印有効です。



▲自宅で行われる三味線教室

「秋田三味線荷方節演奏の部」は元々、初代浅野梅若先生の「秋田荷方節」を後世に正しい形で伝えようということに決意された。今年4月に秋田県で行われた三味線の全国大会「秋田荷方節三味線演奏の部」に出場した彼は名だたる強豪を押し、見事優勝を果たしました。大学卒業後から挑み続け、最初の出場では5位、その翌年が3位と、めきめきと上達し、3回目の挑戦で初めて栄冠を勝ち取りました。

先に三味線の道に進んでいた弟の志(雅号・加藤訓平)さんの影響もあり、高校の部活動引退と同時に本格的に三味線を始めました。大学1年生の時に名取、雅号を「加藤訓平」とします。

形で伝えようということに決意された部門。この「秋田荷方節」は派手さはないが、繊細かつ華麗な旋律で、一度聞くとと全体が崩れてしまふという複雑な曲とのことで、経験者でも演奏が難しく、楽譜を見てから手が動くようになるまでに普通の曲の倍以上は時間がかかるそうです。「次こそは優勝してみせる」。夜明けとともに起き、家業の豆腐屋の仕事を済ませた後、午後から5時間の猛練習。このルーティン大会の1年前から毎日続けた結果、わずかキャリア7年で優勝するという快挙を成し遂げることとなりました。「1番以外は、2番もピリも一緒」という気持ちで優勝を目指して練習したと言います。「石を投げれば名人に当たる」という民謡王国秋田県の民謡に対する考え方がまさにこれです。「前回、前々回の経験を生かすことができなくて良かった。優勝できてうれしい」と素直に喜びを語りました。家元の加藤訓平さんも「繊細できれいな音色。努力は裏切らなかった」とたたえました。

「純粹にかっこいい。自分が表現したい雰囲気、自分の表現力があるまま出せる楽器なので、そこがいい」と三味線の魅力を話します。練習の傍ら三味線教室も開いており、「もっと鹿児島島の三味線人口が増えてほしい。今後いろいろな大会やイベントに出て、弟と二枚看板で三味線の魅力を伝えていきたい」と今後の目標を語りました。

日置市内のイベントでも、2つの音色が響き渡ることに成りそうです。

点線に沿って切り取ってください。(官製ハガキでも可)

ヨコヅナ 今月のお題

～先月のお題は「平成最後の夏」でした～

30年前、当時の総理大臣の小淵恵三さんからテレビで元号の「平成」を聞いたとき、聞き慣れないせいか違和感を感じたのを覚えています。私の人生においても子どもたちも学業を終えて社会人になったり、この30年間の重みを改めて思う。「平成最後の夏」は異常気象のための災害や知人の死などいろいろな出来事がありましたのが来年5月からの私にとって3代目の新元号に期待を込めて楽しみにしています。
(ミィぱぱん 東市来町 70代女性)

今 月のお題は「平成最後の夏」ですね。皆さんはこの夏、どんな思い出ができましたか。私は人生初のミュージカルを友人と2人で見に行きました。とてもおもしろくて、帰りもその話題で盛り上がりました。また私は「のど自慢」に応募したのですが、残念ながらはがき選考で落ちてしまったので、来年また挑戦しようと思っています。平成最後の夏を悔いなく過ごせたので、次は平成最後の秋の思い出づくりに励もうと思います。
(四葉 伊集院町 20代女性)

お便りありがとうございます。
ひとりの人が成長して大人になる。30年という年月の重みを感じますね。8・6水害もそうですが、近年は特に豪雨災害などが多かったため、災害の印象が残ってしまいます。次の元号では、災害などが少なく、日本にとって幸多い元号でありますよう期待したいです。

お便りありがとうございます。
いろいろな平成の夏を満喫できたようですね。これからも「平成最後の〇〇」をいろいろと迎えていきますが、悔いのないように私も残りの「平成」を過ごしていきたいと思います。

ヨコヅナ フリートーク

～日置市のこと、身近な話題等なんでもお聞かせください～

祖 父の家に、登って実をちぎっていた大きな黄みかんの木が数本ありました。東市来の黄みかんが日置市初のPB商品に選ばれたと知り、うれしくなりました。ちぎられたたくさんの実は追熟させると何ともいえない濃厚な香りと甘さ。夏には祖母の作るそうめんにも香りのよい皮がきざまれているのせられていました。江口蓬菜館に出る時期には、毎回買っています。私にとって、まさに「幸せの黄色いみかん」です。これからもずっとずっと作り続けてほしいです。
(黄みかん大好き! 日吉町 50代女性)

お便りありがとうございます。
思い出のたくさん詰まった黄みかん。今では生産農家も少なく、生産量や流通量は少ないみたいです。当時のことをいろいろと思い出しながら、飲んでみてください。

南国に広がる民謡文化。
三味線の魅力を音色と共に。



◎津軽三味線奏者
ひらしま りょうた
平島 良太さん

平成5年、伊集院町生まれ。中学、高校と音楽部に所属。高校3年生の部活動引退を機に、本格的に三味線の道に入る。雅号は加藤訓平。流派は加藤流三絃道藤秋会。



① 話題の内容に○をお願いします。
② ①で選択した内容をお書きください。フリートークでは、広報紙を読んだ感想、今後取り上げてほしい記事から皆さんの周りであった身近な出来事や話題まで、何でも好きなことをお書きください。

③ アンケート：好きな記事を2つ○でお選びください。
1. 特集 2. まちの話題 3. 行政インフォメーション 4. 健康情報ひおき
5. Life 6. 図書館へようこそ！ 7. 市民の窓 8. 編集たいむ

キリトリ線
プレゼント応募締切：平成30年9月25日(火)※当日消印有効

ヨミコト Readers' voice

皆さんの声 待っています。

読者の皆さんの生の声をお届けする掲示板です。「今月のお題」から「フリートーク」まで、皆さんの生の声を何でもお待ちしております。

※個人情報の取り扱い
ご記入いただいた個人情報は、お便りのご紹介、プレゼントの発送以外の目的では使用しません。
※文書の添削
掲載する文書は、添削させていただきます。あらかじめご了承ください。

丸山 柚葉	山之内 菜	山之内 結菜	石牟禮 琴	内 智捺	松山 百花	西坂 ゆい	上村 音羽	前原 惟吹	西園 沙紀	田島 類	十田 大翔	伊集院地域
真司	勇太	勇太	仁	慎太郎	雄拓	章宏	翼	祐樹	浩一	貢	淳	(出生児)
中福良	四郎園	四郎園	下方限	宮脇	鶴亨区	上方限	向江町	中福良	猪鹿倉	平古	瀬戸内	(保護者)
												(自治会)



久保 汐織	鍛冶屋 柚乃	圓 文翔	東市来地域	阿多 優燈	井手上 杜羽	福田 翔琉	橋口 綾人	増田 琥太	日吉地域	福田 蒼	平地 知那	吉村 瑠梨	吹上地域
雅弘	健太	和浩	(保護者)	芳尚	純奈	真大	秀樹	昭人	(保護者)	稔	陽亮	翔	(保護者)
猪鹿倉	徳重東	鶴東	(自治会)	杉之迫	杉之迫	中央	堀内	柿之迫	(自治会)	諏訪	日置麓	日置麓	(自治会)

伊集院地域	護摩所 和子	中玉利 タミ子	和田 モリ子	窪田 鈴子	堀 トシ	米倉 勉	永井 正二	永瀬 辰雄	東市来地域	西田 秀男	村山 アキノ	松尾 キエ	小原 敦民子	小園 睦男	松尾 睦男	日吉地域	仙田 明弘	内田 ゆかり	上口 一志
(故人)	野田	麦生田	下土橋	朝日ヶ丘	上之馬場	麦生田	妙円寺2区	清藤	つつじヶ丘1区	中央	江口	美山	美山	美山	元養母	坂之上下	山田	熊野	草原
(享年)	88	91	90	81	92	86	83	77	61	87	85	97	88	93	60	82	79	52	80



吹上地域	平塚 一	上床 玲子	内野 ヒサ子	野崎 和子	原田 隆一郎	福田 稔	下園 ヨシエ	西園 ツル	登尾 三夫	山口 薫	有馬 サチ子	堂下 典雄	内野 宏行	丸田 晴子	鹿倉 リツ子	安富 キミ子
(故人)	藤元	中和田	下和田	永吉中央	西本町	下中之里	中和田	入来	藤元	入来浜	藤元	花熟里	小牧	下草田	中田尻	今田
(享年)	89	82	87	91	91	77	84	91	91	86	91	89	74	85	86	87



編集たいむ
「ああ、もう夏が終わるんだなあ。」
鳴り響く鉦の音を聞いて、隣にいた人がそうつぶやきました。毎年8月28日から2日間かけて行われる伊作太鼓踊。地域の人は誇りとともに、この伝統の踊りにそんな感情を抱いているようです。◆15世紀の島津久義の時代から伝わるこの踊りは、よそ者の私が日置市に来て、素直に「すごい」と感じた伝統芸能のひとつです。勇壮という言葉がピッタリとはまり、近くで見るとその凄みに圧倒されます。また、地域に6つある保存会が毎年持ち回りで担当することにより、その年その年を担当する地域が威信をかけて踊っていて、切磋琢磨、他に勝らんとする気概をまさに感じる事ができます。◆今年担当した花熟里保存会では、女性が積極的に参加している姿が印象的でした。花笠をかぶる艶やかな「中打ち」から、勇壮に舞う「平打ち」まで、そこには伝統を守り継がんとする女性たちの姿がありました。最後の舞を終え感慨に浸る踊り手たち。「また6年後もやってみたいですか」と聞くと、「お嫁にいったらねば」と、緊張が解かれた女性らしい答えに微笑まじさを覚えました。◆空が高くなってきました。朝の空気も少しづつ涼しくなってきました。伝統の鉦の音が夏の余韻を残したまま、心地よく秋を迎えることができそうです。(高)

お便りを掲載させていただいた方に
今月のプレゼント!
「日の出っ子納豆」の佐藤食品工業(有)より
「国産大豆麦入り納豆」をプレゼント!

昭和29年創業で納豆一筋に伊集院町中川で30年を経過。今回は、九州産大豆と鹿児島県産大麦を使用したトレタイプ「国産大豆麦入り納豆」のほかに、「国産カップ麦入り納豆」などをプレゼントします。納豆は「大豆・水・納豆菌」の3つの素材のシンプルな発酵食品でも健康に良いです。商品は工場直売かグレード伊集院店、またはチェスト館でお求めください。
商品お問い合わせ先:佐藤食品工業株式会社 ☎ 273-9039

※読者プレゼントを提供して下さる方を募集しています。総務課秘書広報係までご連絡ください(TEL 248-9401)。

今月の表紙
「塩浜参り」
伊作太鼓踊の奉納を前に、踊り手たちの身を清める「塩浜参り」。暑い日差し降り注ぐ中、白装束を身に付けた踊り手たちが砂浜のうえを勇壮に舞い踊りました。今年には花熟里保存会が担当。踊り手や唄い手のなかには女性の姿もあります。伝統を守る地域の姿が砂浜に映えていました。(8月26日 吹上町花田)

◎市の人口(住民基本台帳)
8月1日現在(前月比)
総人口/48,926人(-47)
男性/23,130人(-17)
女性/25,796人(-30)
世帯数/22,664世帯(-20)

◎地域別人口
東市来地域 11,423人
伊集院地域 25,029人
日吉地域 4,762人
吹上地域 7,712人

市章
鹿児島県日置市
市の面積 253.01km²

◎広報紙に広告を載せませんか?
市民の方への企業紹介と市の財源確保や企業の発展に貢献するために広報紙有料広告を行っています(最終頁参照)。希望の企業は、下記の広告代理店までご連絡ください。
■平成30年度 日置市有料広告代理店
(株)鹿児島新生社印刷 ☎099(261)0111

◎広報紙に関するお問い合わせ先
日置市役所 総務課 秘書広報係 日置市伊集院町郡一丁目100番地
☎099(248)9401 FAX:099(273)3063

◎広報紙を定期購読しませんか?
市外在住の方を対象に、定期購読をお勧めしています。(年間購読料2,000円)

過去の広報紙のQRコード設置!!
過去の広報紙を右のQRコードからご覧になることができます。携帯でチェック!!

建築家と一緒につくる
高性能なデザイナーズ住宅を、
手の届く価格で。



「アトリエ建築家」と呼ばれるプロの建築家がつくる
住みやすくてカッコいい家
高気密・高断熱・高耐震の“高性能住家”
誰もが「いつかは住んでみたい」と思う
理想の住宅を手の届く価格で。
お客様おひとりお一人の家づくりへの想いをカタチにします。

あなたの家づくりを応援!!

マイホーム資金セミナー
好評予約受付中

モデルハウス見学予約受付中
※完全予約制ですので、
事前にご連絡ください。

詳しくはHPまたは
お電話にて
お問い合わせください。



お問い合わせ **0120-099-378**
株式会社 東木材 〒898-0065 枕崎市桜山東町969
URL: <http://cononhome.com/>

高 吹上高等学校 同窓会総会 & 懇親会

93周年
Fukui High School
93th Anniversary

開催日 平成30年 10月19日(金) 総会 18:00~
会場 吹上砂丘荘 TEL.099-296-2330 懇親会 18:30~
会費 男性5000円 女性4000円 学生2000円
新卒業者に限り無料
申込締切 10月3日(水)
申込先 吹上高等学校同窓会事務局 TEL.099-296-2411 FAX.099-296-2412



鹿児島県立吹上高等学校

〒899-3305 鹿児島県日置市吹上町今田1003 TEL.099-296-2411 FAX.099-296-2412

月に1度のセルフチェック
乳がん検診と



今始めよう。
乳がんには負けない習慣



医療法人 佑志会
守屋病院 乳腺外来

〒899-2502 日置市伊集院町徳重2丁目5番地5
TEL:099-273-3195 URL:<http://yuushikai.or.jp/>

